



2004年8月29日

日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2

43-0468(福田)
42-2462(鈴木)

9月~12月 常磐自動車道 料金引き実験 第2弾

常磐自動車道の北茨城インター〜日立南インターまでの区間が一定期間割引されます。期間は第一期として九月十日〜十月九日が約30%割引、第二期の十月十日〜十二月九日が約50%割引になります。

これは、高速道路の利用を促進して国道六号線の交通緩和をはかることを目的に検証実験するものです。昨秋は日立北インター〜日立南インター間で実施し、日立市内の主要道路の交通量が一日平均三八〇〇台減少しました。今回はそれに続く第二弾として実施区間を北茨城まで伸ばして行なうものです。対象車種は全車で二四時間実施します。

今回の実施に当たっては予算二億二二〇〇万円を計上。内訳は国が一億三八〇〇万円(65%)、県が六九〇〇万円(32%)、沿線市町村五〇〇万円(3%)、日立市三〇〇万円、北茨城市・高萩市各一〇〇万円)となっています。

ある市民は「高速が割引になるのもうれしいが、毎日、日立の職場に通うのに家を六時半前に出なければならず、少しでも国道六号の渋滞が緩和されることを期待したい」と述べています。北茨城インターの出入台数は年間約一六〇〜一七〇万台を数えます。国道六号のバイパスは、いわきまでは整備完了しており、県内の整備をどう促進するかが今後の課題です。



料金引き実験を伝える電光掲示
(国道6号、南中郷付近)

第3回定例市議会(9月議会)

市議会(第3回定例会)が下記の日程で開かれます。

- 8月31日(火) 議会運営委員会
- 9月7日(火) 本会議(議案説明など)
- 9月12日(日) 本会議(一般質問)
- 9月13日(月) 建設委員会(議案審議)
- 9月14日(火) 産業委員会(議案審議)
- 9月15日(水) 文教厚生委員会(議案審議)
- 9月16日(木) 総務委員会(議案審議)
- 9月17日(金) 決算特別委員会(決算内容審査)
- 9月21日(火) 決算特別委員会(決算内容審査)
- 9月22日(水) 決算特別委員会(決算内容審査)
- 9月28日(火) 本会議

一般質問は9/12、日曜に行われる予定です。

ご相談は
お気軽に



市議会議員
福田明
☎43-0468



市議会議員
鈴木やす子
☎42-2462

日本共産党茨城県北部地区委員会
のホームページ
<http://www.jcp-net.jp/ibahoku/>

第二回火発特別委員会 開催 八月三〇日東電本社に再度要望

すでに本紙でも報告したとおり、東京電力による石炭専焼火力発電所の北茨城市立地計画が白紙撤回されたのを受けて、議会では特別委員会が設置されました。

委員会では、七月下旬に県等に協力要請をしました。が、二七日には東電本社に向いて、計画中止の申し入れを撤回するよう要望書を提出。それを受けて東電は、回答書のかたちで、八月二〇日の二回目の火発特委で計画中止の撤回はないと再度明確に報告しました。特別委員会では、納得できないとして、八月三〇日に再度、東電本社に要望に行くことになっています。

共産党市議団としては、「一企業が施設の立地計画で、長期間自治体を振り回したという意味では、東電にも道義的責任はあるといえるが、まちづくりを火発立地に頼って展開しようとしていた行政当局の側にこそ問題はあったのではないかとみています。」